J6536

# Eee Pad ユーザーマニュアル

## TF101

## バッテリーの充電

電源アダプターが本機とコンセントに接続されていれば、バッテリーは自動的に充電されます。本機の電源がONの場合は充電時間は長くなります。なお、長時間バッテリー電源のみを使用する場合は、完全にバッテリーを充電してからご使用ください。

初めてバッテリーを使用する際、またはバッテリーの残量が少なくなった場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください (8時間以上) 。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。バッテリーは完全充電と放電サイクルを何度か繰り返すと、その最大容量に達します。

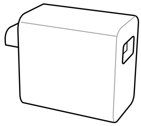
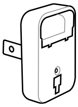
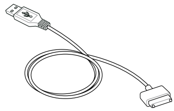
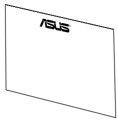
## 航空機内での使用について

航空機内での本機の使用については、各航空会社にお問い合わせください。多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。一般的に離着陸時の電子機器の使用は禁止されています。

空港のセキュリティ装置には3つのタイプがあります。X線装置 (荷物用) 、磁気センサー (セキュリティゲートを通過する人間用) 、および磁気ワンド (人間や小物用の短い棒) です。本機をX線装置に通すことは問題ありません。ただし、磁気センサーや磁気ワンドはお避けください。

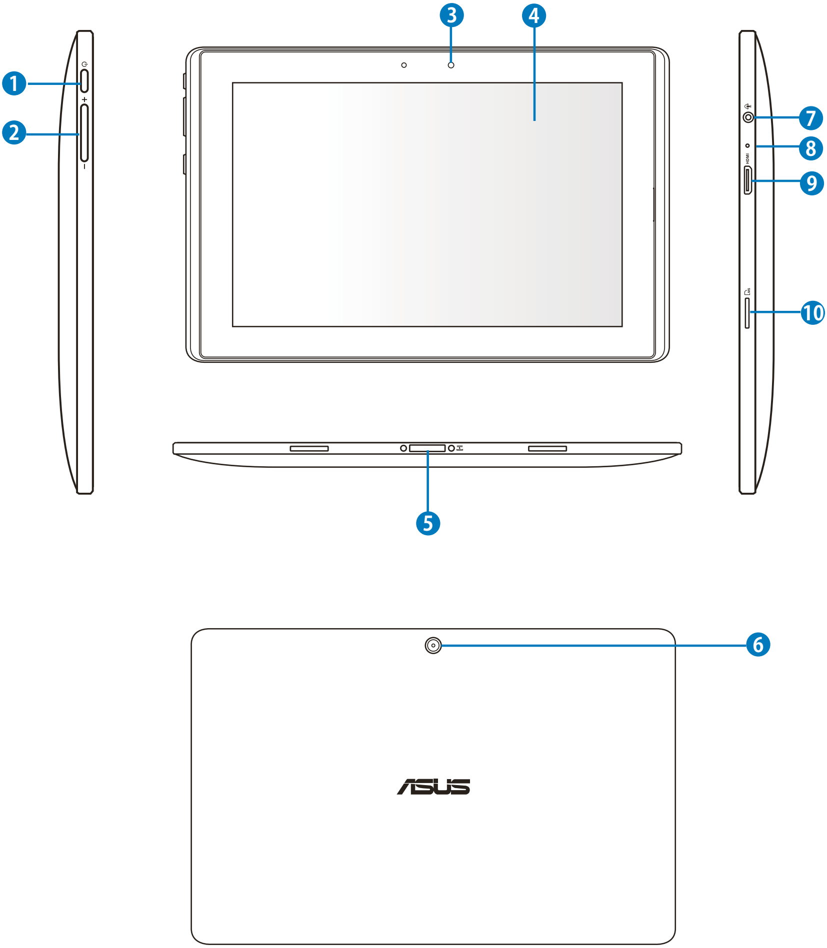
# もくじ

# パッケージの内容

| | |
|---|---|
|  |  |
| Eee Pad | USBチャージャー |
|  |  |
| 電源プラグ | ドッキングコネクター |
|  |  |
| ユーザーマニュアル | 保証書 |

- 付属品が足りないときや破損しているときは、お手数ですが販売店様にご連絡ください。
- 付属の電源プラグは、お買い上げの地域により異なります。

# 製品の概要



## ❶ 電源ボタン

本機の電源のON/OFFを切り替えます。電源ボタンを長押しすると、本機の電源がONになります。電源がONの状態で電源ボタンを押すと、スリープモードになり、スリープモードの状態で押すと、スリープモードから復帰します。電源ボタンを長押しすると、シャットダウンメニューが表示されます。システムが応答しなくなった場合は、電源スイッチを押し続けると、システムを強制終了することができます。

システムの強制終了を行うと、データが消失する場合があります。データの消失に備え、定期的なデータのバックアップをお勧めします。

## ❷ ボリュームキー

このボタンでシステムの音量調整を行うことができます。

## ❸ 内蔵型フロントカメラ

写真/動画の撮影、ビデオ会議、その他カメラに関連するアプリケーションにご利用いただけます。

## ❹ タッチスクリーンパネル

タッチスクリーンパネルを指でなぞることでタッチ操作が可能です（指10本まで対応可能）。

## ❺ ドッキングコネクター

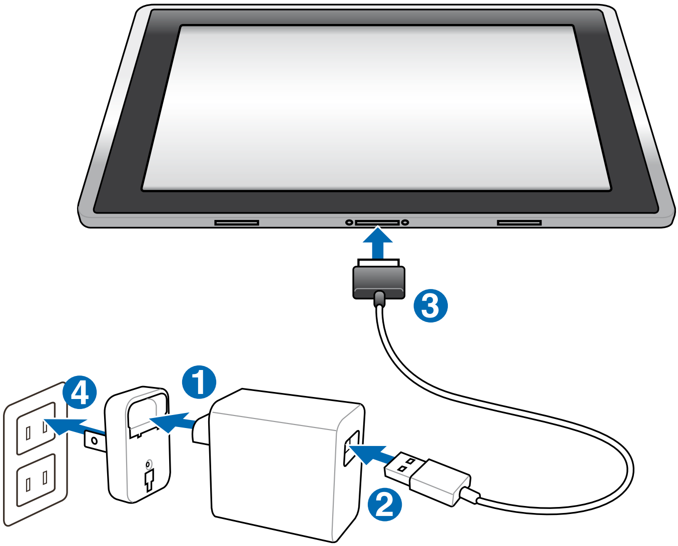
- このジャックに付属の電源アダプターを接続します。電源アダプターを本機に接続し、バッテリーを充電します。本機とバッテリーパックの損傷を防ぐため、常に付属の電源アダプターを使用するようにしてください。
- USBケーブルをドッキングコネクターに接続し、本機と他のデバイス（ノートパソコン、デスクトップPC）に接続して、データ転送を行うことができます。
- 本機をモバイルドッキングし、各種拡張機能を利用することができます（キーボード、タッチパッド、USBインターフェース）。

## ❻ 内蔵型バックパネルカメラ（特定モデルのみ）

写真/動画の撮影、その他カメラに関連するアプリケーションにご利用いただけます。

| | | |
|---|---|---|
| 7 | **ヘッドホン出力/マイク入力コンボジャック** | |
| | 本機に外付けスピーカーまたはヘッドホンを接続し、外付けスピーカーまたはヘッドホンを使用する事が出来ます。またマイク接続時には、音声ナレーション、簡単な録音に使用することができます。なおこのジャックの使用時は、内臓スピーカーが自動的に無効になります。 | |
| 8 | **マイク(内蔵型)** | |
| | ビデオ会議、ナレーション、簡単な録音などの用途に使用することができます。 | |
| 9 | **ミニHDMI ポート** | |
| | ミニHDMI ケーブルをこのポートに接続し、HDMI 対応デバイスを本機に接続します。 | |
| 10 | **Micro SD Card スロット** | |
| | Micro SD Card が使用できます。 | |

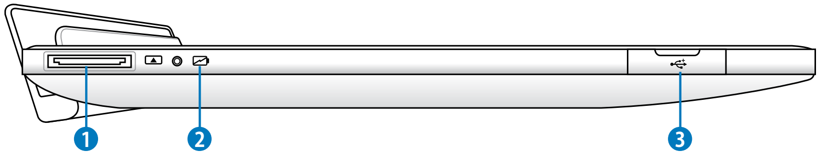
# Eee Padを充電する

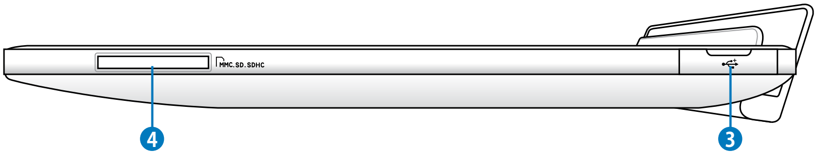


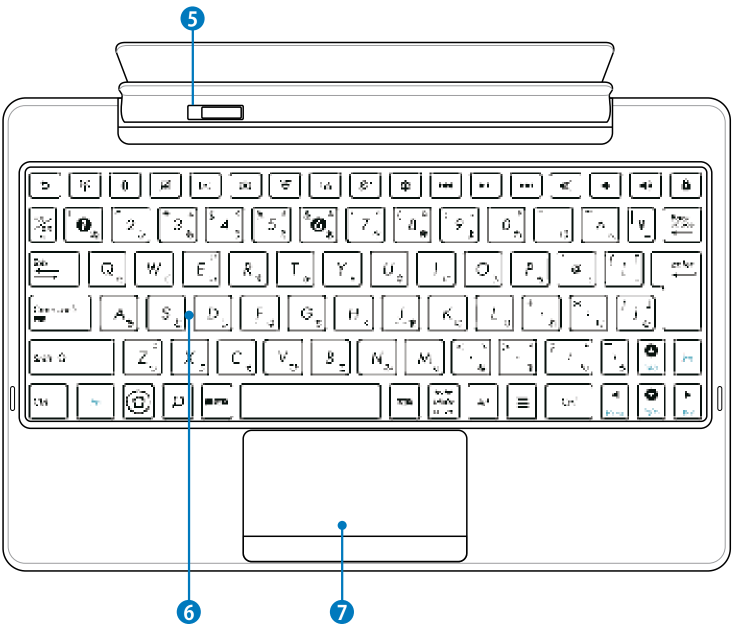
電源アダプターは本機付属の物以外は使用しないでください。本機の故障の原因となります。

初めてバッテリーを使用する際、またはバッテリーの残量が少なくなった場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください（8時間以上）。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。

# Eee Pad モバイルキーボードドック（特定モデルのみ）



### ❶ ドッキングコネクター

- このジャックにEeePad付属のドッキングコネクターを接続します。USBチャージャーを接続することにより、バッテリーを充電することができます。本機とバッテリーパックの損傷を防ぐため、常に付属の電源アダプターを使用するようにしてください。
- USBケーブルをドッキングコネクターに接続し、本機と他のデバイス（ノートパソコン、デスクトップPC）に接続して、データ転送を行うことができます。

### ❷ バッテリー充電インジケーター（デュアルカラー）

電源アダプター使用時：

グリーンON：バッテリー残量95%～100%

レッドON：バッテリー残量95%未満

レッド点滅：バッテリー残量10%未満

レッド点滅（高速）：バッテリー残量3%未満

インジケーター点滅時は、早めに充電することをお勧めします。

### ❸ USBポート（2.0）

USBポートはUSB2.0とUSB1.1の互換仕様となっており、ポインティングデバイス、フラッシュドライブなどが接続できます。

### ❹ メモリーカードスロット

デジタルカメラやMP3プレイヤー、携帯電話、PDAなどで使用可能なフラッシュメモリーカードを使用するには通常、カードリーダーの購入が必要ですが、本製品にはMMC/SD/SDHCカードを読み取ることができるカードリーダーが内蔵されています。

### ❺ モバイルキーボードドック ラッチ

このラッチを左にスライドすることにより、EeePadをモバイルキーボードドックから取り外すことができます。

❻ **キーボード**

キーボードには十分なストロークを持たせてあり、パームレストが付いているため快適な操作が可能です。

キーボードのレイアウトはお買い上げの地域により異なります。

❼ **タッチパッドとボタン**

タッチパッドとボタンはマウスと同等の機能を提供するポインティングデバイスです。

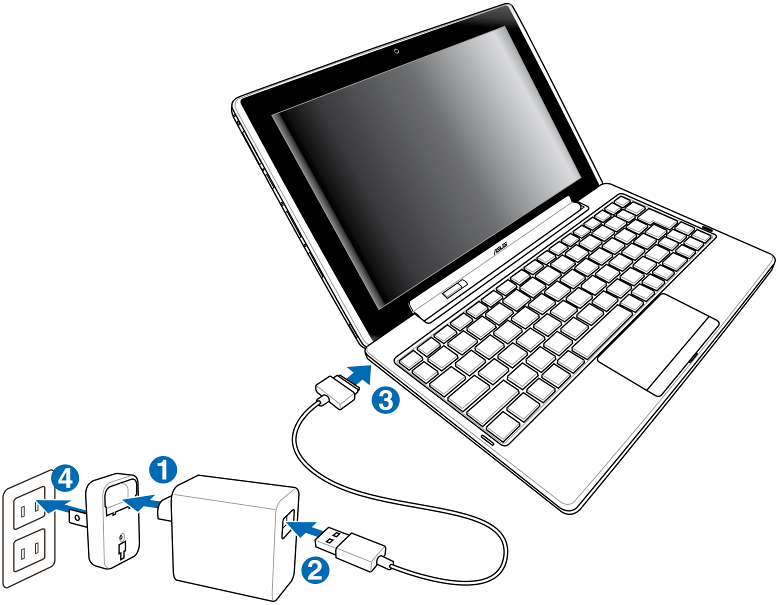
# Eee Padをドッキングする




1. Eee Padとモバイルキーボードドックの位置を合わせます。
2. 装着する前に、ドッキングラッチのロックが解除（左にスライド）されていることを確認し、装着します。
3. ラッチが右方向に移動していることを確認します。

- Eee Padにモバイルキーボードドックが装着されているときは底面を手で支えて持ち運んでください。
- モバイルキーボードドックのラッチは、Eee Padが装着されると、自動的に右にスライドします。

# Eee Padをドッキングして充電する



電源アダプターは本機付属の物以外は使用しないでください。本機の故障の原因となります。

初めてバッテリーを使用する際、またはバッテリーの残量が少なくなった場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください（8時間以上）。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。

# Android 環境と各アプリケーション

## ホーム画面




Androidバージョンによってホーム画面の構成、アプリケーションの画面が異なる場合があります。

# 音楽

ホーム画面の「**音楽**」をタップすると、音楽ファイルを再生することができます。タブレット内蔵のカードリーダー及び本機内に保存されたオーディオファイルを自動的に検出し表示します。

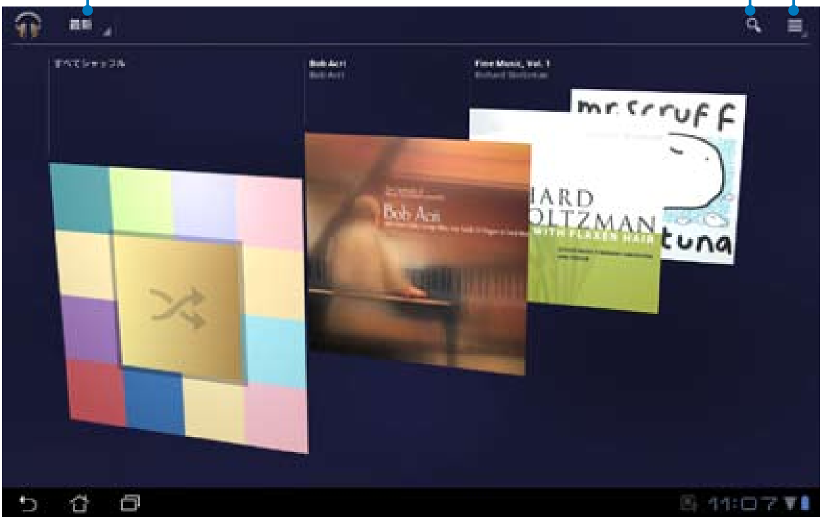
全てのオーディオファイルをランダム再生することができます。また、フリップしてアルバムを選択することもできます。

画面上部のボタンでオーディオファイルの整理や検索が可能です。

**最新、アルバム、アーティスト、曲、再生リスト、ジャンル**でオーディオファイルを整理

音楽の再生設定

音楽を直接検索




TF101がサポートするオーディオ/ビデオコーデック：

**デコーダー**

**オーディオコーデック：** AAC LC/LTP、HE-AACv1（AAC+）、AMR-NB、AMR-WB、MP3、MIDI、Ogg Vorbis、WAV a-law/u-law、WAV decide Microsoft ADPCM

**ビデオコーデック：**H.263、H.264、MPEG4 Simple Profile

**エンコーダー**

**オーディオコーデック：**AAC LC/LTP、AMR-NB、AMR-WB

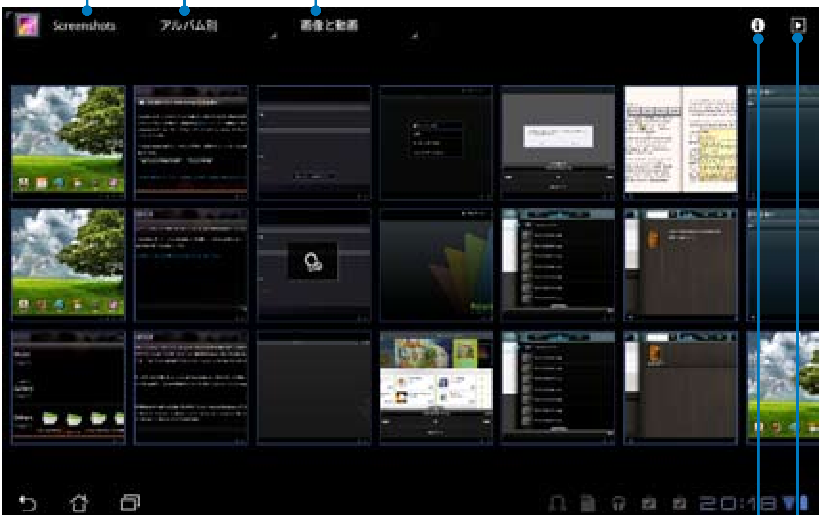
**ビデオコーデック：**H.263、H.264、MPEG4 Simple Profile

# ギャラリー 

デスクトップ上の「**ギャラリー**」をタップすると、画像ファイルや動画ファイルの参照が可能です。タブレット内蔵のカードリーダー及び本機内に保存された画像ファイルと動画ファイルを自動的に検出し表示します。

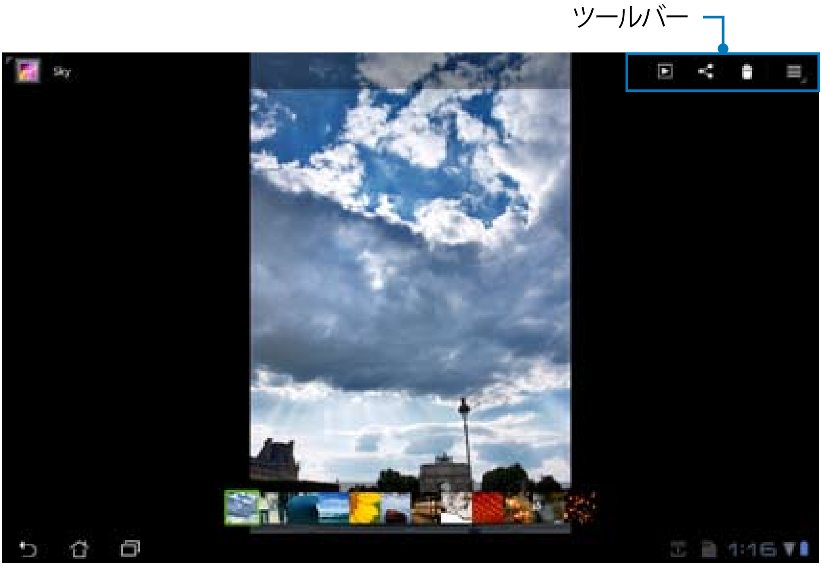
全ての画像ファイルをランダム再生することができます。また、タップして画像ファイルと動画ファイルを選択することもできます。

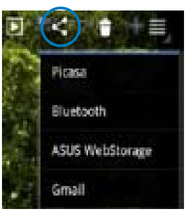
画面上部のボタンで、アルバムや時間、場所、タグなどを基準にファイルを整理することができます。画像ファイルのみ、動画ファイルのみ、両方の表示とで、表示を切り替えることができます。



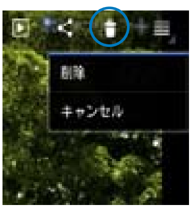
# 画像の共有、削除、編集

ギャラリーの画像をタップし、画面右上のツールバーを使用して画像の共有や削除、編集が可能です。

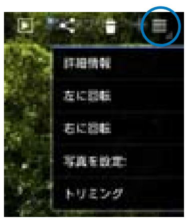



Picasa、Bluetooth、ASUS Websorage、Gmail で共有できます。




選択した画像を削除できます。

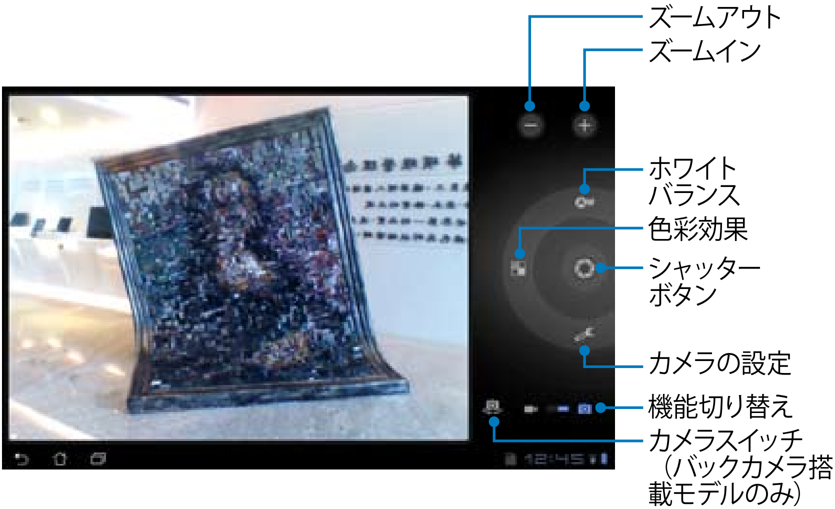



画像の情報を表示、選択した画像の編集ができます。

# カメラ

アプリメニュー上の「**カメラ**」をタップし、写真の撮影や、動画の録画が可能です。フロントカメラ、またはバックカメラを使用して写真の撮影、動画の録画ができます。

画像ファイルと動画ファイルは「**ギャラリー**」に自動的に保存されます。



# Android マーケット

Android マーケット内の各種ツールにGoogle アカウントでアクセスすることができます。Android マーケットに初めてアクセスする場合は、アカウントの作成が必要です。

1. アプリメニュー上の「**マーケット**」をタップします。
2. アカウントをEee Pad に追加します。「**はい**」をタップして続行します。



3. アカウント作成後は、「**メール**」と「**パスワード**」を入力し、サインインします。アカウント未作成の場合は「**アカウントを作成**」をタップし、Google アカウントを作成します。




4. サインイン後は、Android マーケットからアプリケーションのダウンロードが可能です。



# プレイス とマップ

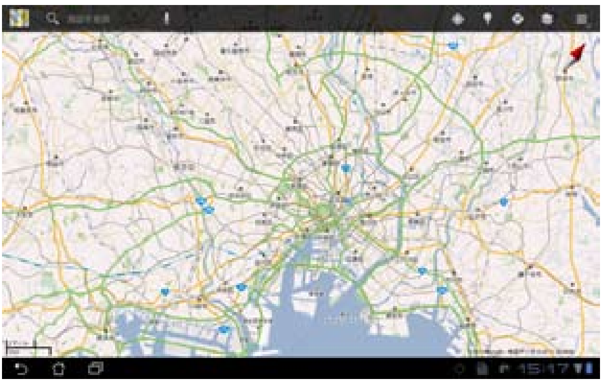
## Google プレイス

現在所在地付近のレストランやカフェ、ガソリンスタンド等の情報を検索することができます。




## Google マップ

現在所在地を確認することができます。画面の上のツールバーで、方角の確認や、自分用の地図の作成が可能です。



# 設定 

本機の各設定を行います。
設定項目：**無線とネットワーク、音、画面、現在地情報とセキュリティ、アプリケーション、アカウントと同期、プライバシー、ストレージ、言語と入力、ユーザー補助、日付と時刻、タブレット情報**
左のタブをタップし、関連設定を行います。

設定画面を表示するには、次の2つの方法があります。

ホーム画面から

1. 右下の通知エリアをタップします。
2. 設定エリアをタップし拡大します。
3. 「**設定**」をタップし、設定画面を開きます。

アプリメニューから

1. 画面右上の「**アプリ**」メニューをタップします。
2. 「**設定**」をタップします。



# ASUSのアプリケーション

## ASUSウィジェット

搭載されているAndroidバージョン以外では、正しくアプリケーションが動作しない場合があります。またAndroidバージョンによって、アプリケーションの画面が異なる場合があります。

お天気情報を表示。場所、更新頻度等、お天気ウィジェットの設定をカスタマイズするには、ここをタップします。




日時の表示

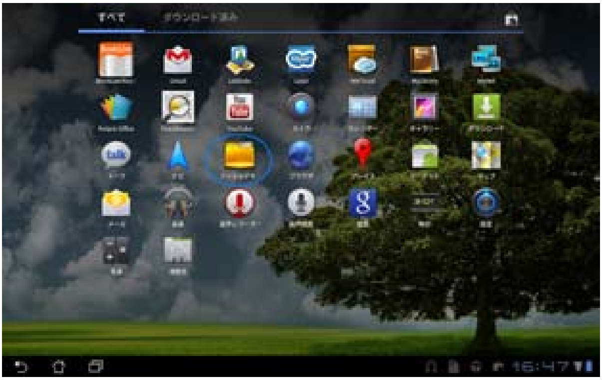
Eメールの受信箱の表示。
タップすることにより、
Eメールの閲覧を行うことができます。

# ファイルマネージャー 

内部ストレージまたは外付けストレージ内のデータへのアクセス、管理を行うことができます。

内部ストレージへのアクセス

1. 画面右上の「**アプリ**」メニューをタップします。
2. 「**ファイルマネージャー**」をタップします。



3. 内部ストレージ (mnt/sdcard) の場所が表示されます。



外付けストレージへの直接アクセス

1. 右下に表示されるSDカードアイコン、またはUSBデバイスアイコンをタップします。
2. フォルダーをタップします。




3. 外付けストレージ（Removable/XXX/）のコンテンツが表示されます。



**ファイルマネージャー**からの外付けストレージへのアクセス

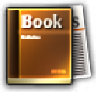
1. 画面右上の「**アプリ**」メニューをタップします。
2. 「**ファイルマネージャー**」をタップします。
3. 内部ストレージ（mnt/sdcard）の場所が表示されます。
4. ルートディレクトリーに戻るには、「**戻る**」ボタンをタップします。




5. 「**Removable**」をタップします。
6. 接続した外付けストレージが図のように全て表示されます。




7. 開きたいフォルダーを選択します。

# MyLibrary 

MyLibrary は書籍を整理するための多機能インターフェースです。ジャンル別に本棚を作成することができます。異なる出版元から購入した書籍を本棚に置くことも可能です。

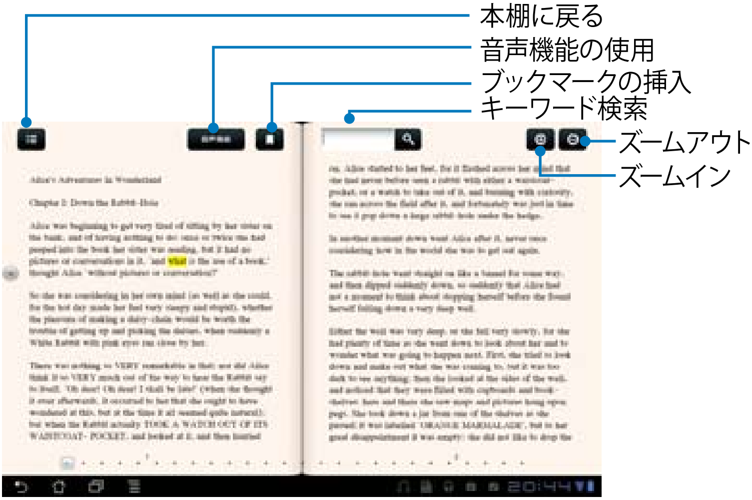
@Vibe にログインし、書籍を更にダウンロードすることができます。

- MyLibrary がサポートする書籍のファイル形式は「ePub、PDF、TXT」です。
- 特定のプレビューコンテンツの閲覧には、Adobe Flash Player が必要です。MyLibraryのご使用の前に、Androidマーケットから、Adobe Flash Playerをダウンロードしてください。



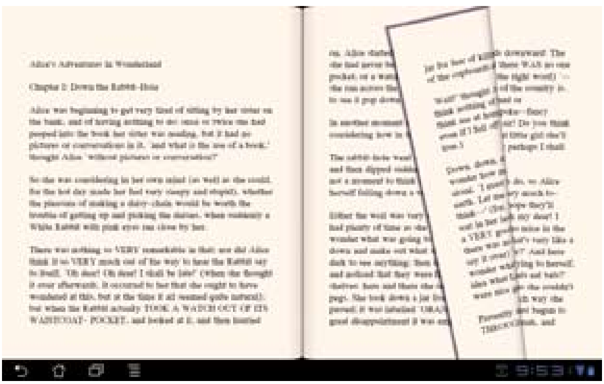
## 書籍の閲覧

1. 本棚から書籍をタップして選択します。
2. 画面をタップし、画面上にツールバーを表示させます。



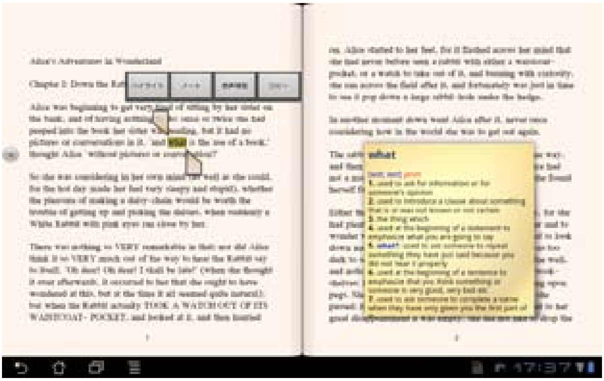

音声機能を使用する場合、Android マーケットにアクセスし必要なアプリケーションをダウンロードする必要があります。

3. フリップしてページをめくります。



# 書籍にメモを添付する

1. 使用する単語または文章を長押しします。
2. ツールメニューと辞書の定義が表示されます。




3. 選択した単語のハイライト表示、メモの追加、選択したテキストの再生、コピー等の操作が可能です。
4. キャリパーを移動し、選択した部分を文・フレーズ全体に拡大することもできます。

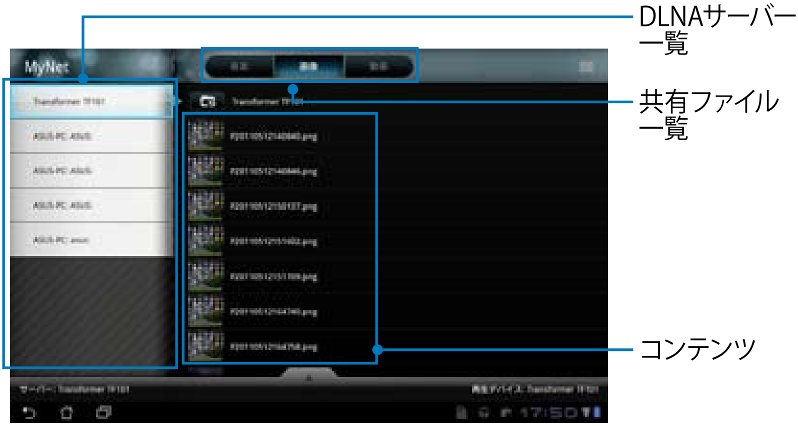
# MyNet

**MyNet** は、本機内のオーディオファイルと動画ファイルを他のPCやDLNA TV、DLNAスピーカーで再生することができます。また、他のPCやDLNA TV内のファイルを本機で再生することもできます。本機に保存した音楽や動画の再生、画像の参照をPCで行うことができます。また、PCに保存した音楽や動画の再生、画像の参照を本機で行うことができます。

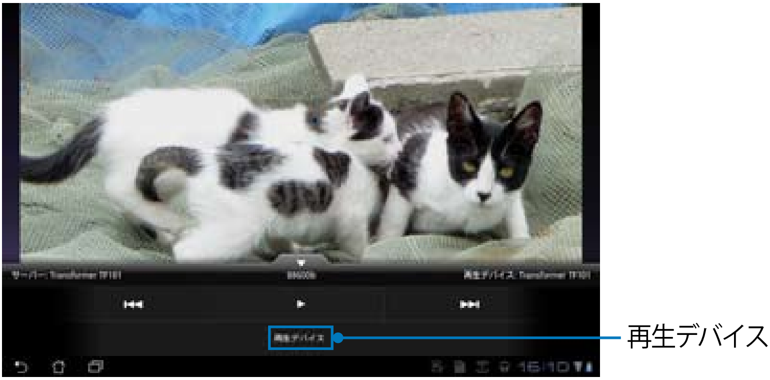
1. 本機とファイル交換を行うPCを同じ無線アクセスポイント（AP）で接続します。
2. Windows Media Player の「**メディアストリーミングを有効にする**」を選択し、有効にします。




3. 左パネルからソースデバイスを選択し、画面上のメニューでファイルタイプを切り替えます。



4.　画面下の「**再生**」をタップし、再生デバイスを選択します。




WIndows でMyNetのデータにアクセスするには、Windows Media Player 11 以降のバージョンが条件となります。

MyNet（Ver.8.1.1）は、DTCP-IPには対応していません。

# Polaris® Office

ドキュメント、スプレッドシート、プレゼンテーション機能をサポートするオフィスソフトです。

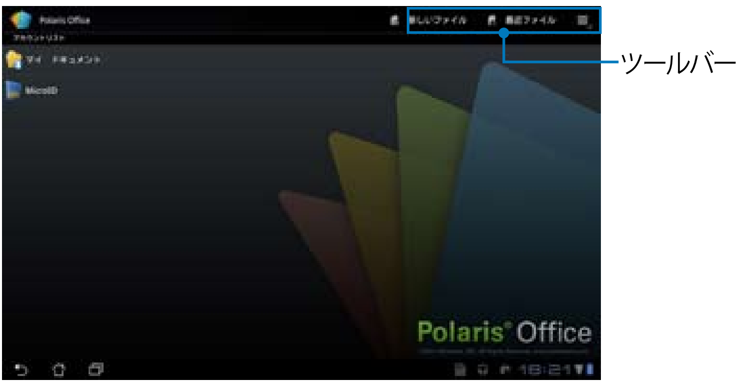
他のPC (Windowsなど) で作成されたファイルは、互換性の問題により正しく表示されない場合があります。

Polaris® Officeを使用する

1. 画面右上の「**アプリ**」メニューをタップします。
2. 「**Polaris® Office**」をタップします。



3. **Polaris® Office**のメインコントロールパネルが表示されます。



4.　「**マイドキュメント**」をタップし、「**sdcard**」を選択します。

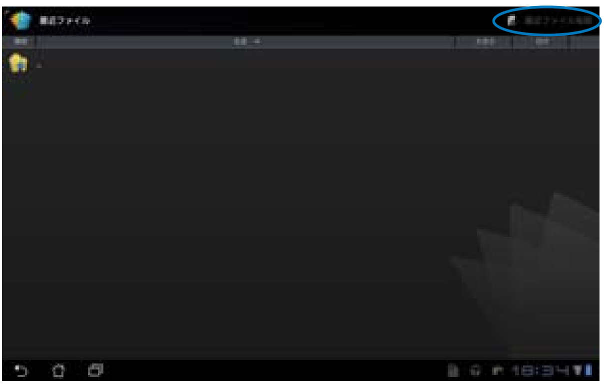
5.　画面右上の「**新しいファイル**」をタップします。「**文書**」をタップし、ワープロでドキュメントを編集します。「**スプレッドシート**」をタップし、表計算や情報管理を行います。「**プレゼンテーション**」をタップし、プレゼンテーション文書の作成と共有を行います。




## 最近使用したファイル

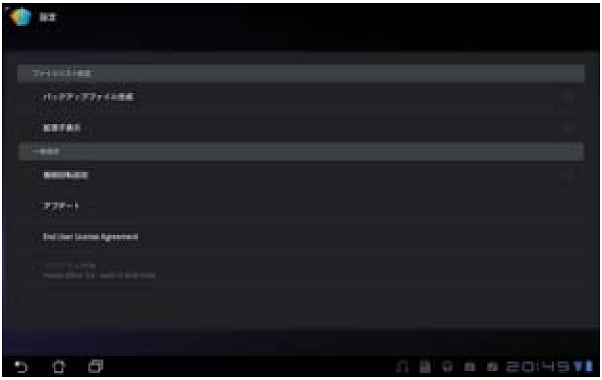
画面右上の「**最近ファイル**」をタップすると、最近編集したファイルにアクセスすることができます。

「**最近ファイル削除**」をすると、最近編集したファイルの記録を削除することができます。



# 各種設定

画面右上の設定ボタンをタップし、「**設定**」を選択します。
「**ファイルリスト設定**」と「**一般設定**」の設定が可能です。

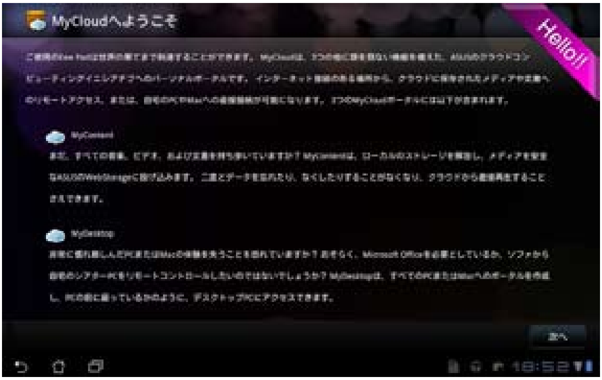


# MyCloud

**MyCloud** には、**MyContent**、**My Desktop**、**@Vibe**の3つの機能があります。クラウドコンテンツへのアクセスと取得のトータルソリューションを提供します。

MyCloudを使用する

1. 「**次へ**」をタップします。




2. MyCloud の全機能を使用するには、Eee Pad PC Suite が必要です。Eee Pad PC Suite はASUSサポートサイトからPCにダウンロード可能です。**http://support.asus.co.jp**
「**次へ**」をタップします。

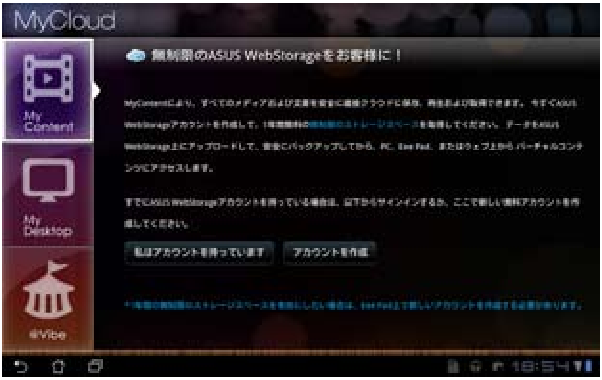


## MyContent

**MyContent** は、Webstorage 内の個人データにアクセスし、クラウドデータのうちオーディオファイルは**Music** に、画像・動画ファイルは**Gallery** に、他のファイルは **Others** に分類することができます。

MyContentへのアクセス

1. **MyContent**を使用する前に、新しいアカウントを作成します。ASUS Webstorage をお持ちの場合は、直接サインインします。




2. サインインすると、ASUS Webstorage に保存したデータが全て参照可能です。カテゴリー別にデータを参照することができます。

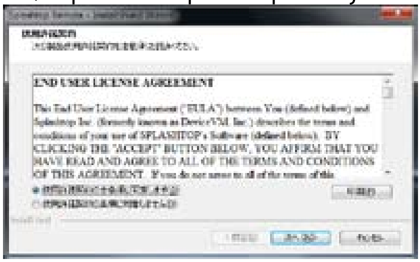


# MyDesktop

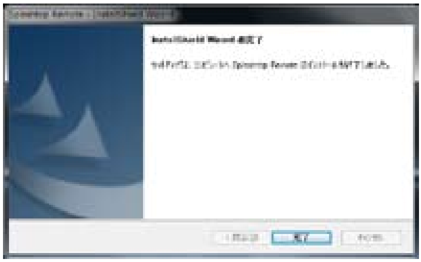
**MyDesktop** は本機を使用して他のPCを遠隔操作するツールです。

Splashtop Remote のインストールとセットアップ（PC側の設定）

1. PCをインターネットに接続します。
2. Splashtop Remoteサポートサイト（http://www.splashtop.com/ja/remote）から、PC用のサーバーソフトウェアをダウンロードします。




3. インストール完了後、「**完了**」をクリックします。



4. 「**移動**」をクリックし、必要な設定を行います。



5.　「**次へ**」をクリックします。




6.　パスワードを作成し、「**次へ**」をクリックします。




7.　「**どうぞご利用ください**」をクリックし、次に進みます。




8　PCのIPアドレスを本機にコピーします。



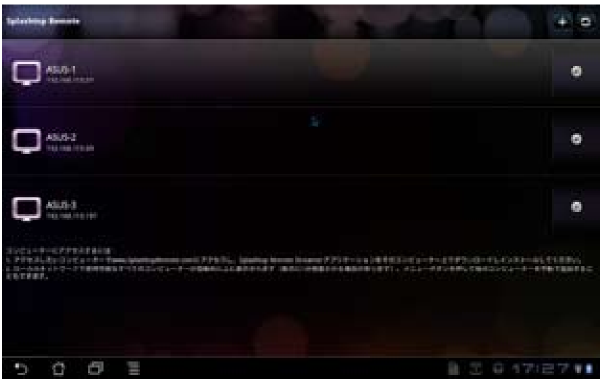
## **MyDesktop** を使用する (Eee Pad側の設定)

1. 本機とファイル交換を行うPCを同じ無線アクセスポイント (AP) で接続します。
2. 画面をタップし、利用可能なデバイスをスキャンします。

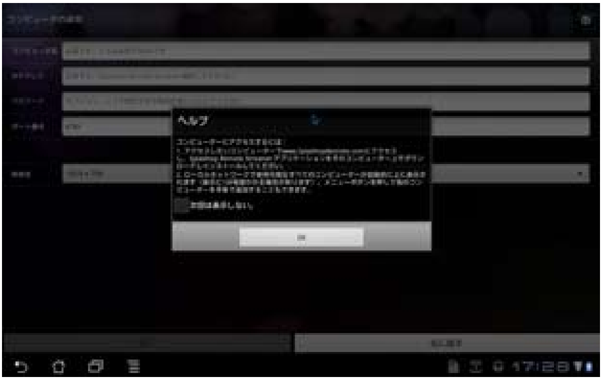



同じアクセスポイントにあるデバイスは、自動的にスキャンされて画面に表示されます。

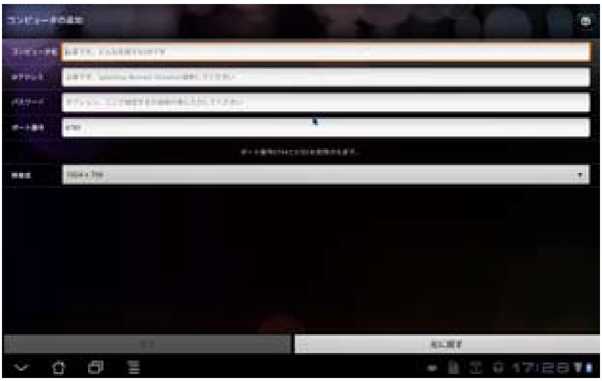
3. 画面右上の(+)をタップし、手動にてクライアントPCを追加することもできます。



4.　「**OK**」をタップし続行します。




5.　IPアドレス、コピーしたパスワードを含むクライアントPCの情報を手動入力し、「**完了**」をタップし、クライアントを追加します。



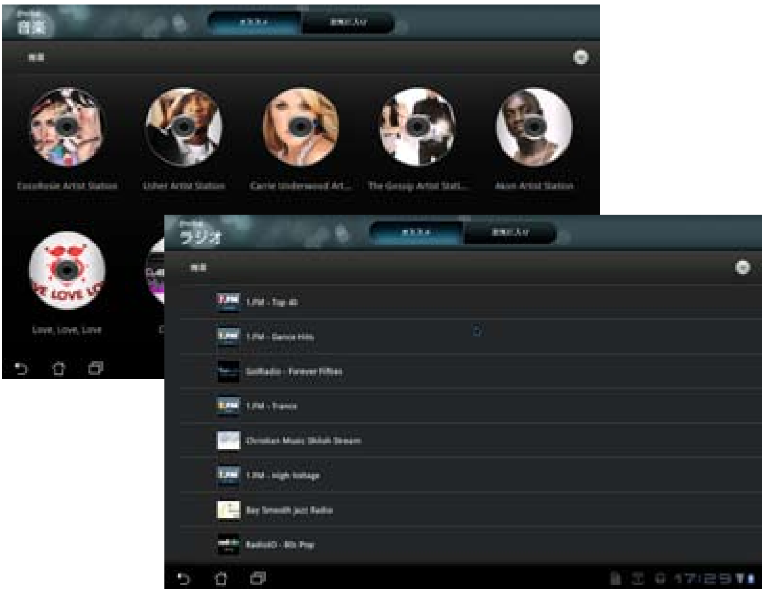
## @Vibe

ASUS Access アカウントにログインし、@Vibeのマルチメディアコンテンツをお楽しみください。

1. 「**MyCloud**」をタップし、「**@Vibe**」をタップします)。
2. ユーザーのアカウントにログインします。
3. 「**Music**」または「**Radio**」を選択します。




4. スクロールしてディスクまたはラジオステーションを選択します。



# Declarations and Safety Statements（原文）

## Federal Communications Commission Statement

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This device has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiated radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

The antenna(s) used for this transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

## RF Exposure Information (SAR)

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The exposure standard employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the EUT transmitting at the specified power level in different channels.

The highest SAR value for the device as reported to the FCC is 0.387 W/kg when placed next to the body.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of **www.fcc.gov/oet/ea/fccid** after searching on FCC ID: MSQTF101.

This device is compliance with SAR for general population /uncontrolled exposure limits in ANSI/IEEE C95.1-1999 and had been tested in accordance with the measurement methods and procedures specified in OET Bulletin 65 Supplement C.

# IC Regulations

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This Category II radiocommunication device complies with Industry Canada Standard RSS-310.

Ce dispositif de radiocommunication de catégorie II respecte la norme CNR-310 d'Industrie Canada.

# IC Radiation Exposure Statement

This EUT is compliance with SAR for general population/uncontrolled exposure limits in IC RSS-102 and had been tested in accordance with the measurement methods and procedures specified in IEEE 1528. This equipment should be installed and operated with minimum distance 0cm between the radiator & your body.

This device and its antenna(s) must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

The County Code Selection feature is disabled for products marketed in the US/Canada.

For product available in the USA/ Canada markets, only channel 1~11 can be operated. Selection of other channels is not possible.

# CE Mark Warning

CE

## CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth

The shipped version of this device complies with the requirements of the EEC directives 2004/108/EC “Electromagnetic compatibility” and 2006/95/EC “Low voltage directive”.

CE ⓘ

## CE marking for devices with wireless LAN/ Bluetooth

This equipment complies with the requirements of Directive 1999/5/EC of the European Parliament and Commission from 9 March, 1999 governing Radio and Telecommunications Equipment and mutual recognition of conformity.

# Power Safety Requirement

Products with electrical current ratings up to 6A and weighing more than 3Kg must use approved power cords greater than or equal to: H05VV-F, 3G, $0.75mm^2$ or H05VV-F, 2G, $0.75mm^2$.

# 回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉砕され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

**バッテリーは製造元が指定する物をご使用ください。それ以外の物を使用した場合、爆発や本機の故障の原因となります。バッテリー廃棄の際は本書の指示に従ってください。**

**禁止：**本機のバッテリーを通常ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は地域の条例等に従ってください。

**禁止：**本機を一般ゴミとして廃棄しないでください。本機はリサイクル可能な設計がされています。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

**周囲温度：**本機は0°～35°の周囲温度でご使用ください。

Tuxera ソフトウェアはNTFSフォーマットのサポートを提供します。

SRS SOUNDはSRS Labs, Inc. の商標です。SOUNDテクノロジーはSRS Labs, Inc. のライセンス認可を受けて使用されています。

お天気情報はAccuWeather.com®の提供です。

Adobe® Flash® Player のサポート

Adobe Flash Player はAndroid マーケットからダウンロードが可能です。

詳細は次のリンクをご参照ください。
**http://www.adobe.com/jp/products/flashplayer/**

# Copyright について



# 責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作為または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

(1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
(2) ユーザーの個人情報やデータの損失
(3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または 貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

| | |
|---|---|
| Manufacturer | ASUSTek COMPUTER INC. |
| Address, City | No. 150, LI-TE RD., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN R.O.C |
| Country | TAIWAN |
| Authorized Representative in Europe | ASUS COMPUTER GmbH |
| Address, City | HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN |
| Country | GERMANY |